

面接試験（集団面接用）

学部学科(課程)名等	教育学部学校教育教員養成課程 社会科教育専修
------------	---------------------------

選 抜 区 分	後期日程試験（令和5年度） IF
面 接 官 数	3人
面 接 時 間	約45分（説明等の時間を含む） ・ 1グループ 5～6人
主な質問内容	<p>本試験は小論文も集団面接（討論）も5～6名の班ごとに行った。最初に、第一室で小論文の執筆を行った。時間は20分である。また、出題した問題は以下の通りである。</p> <p>「今年は東日本大震災の発災から13回忌の節目を迎えますが、震災遺構を保存すべきか、撤去すべきかの議論があります。あなたは震災被害の実態を示す痕跡や遺構を、災害を記憶するものとして保存すべきだと考えますか、それとも保存すべきではないと考えますか。</p> <p>なお、いずれの立場であっても、そのこと自体は評価の対象とはなりません。」</p> <p>小論文執筆後、5分間、班で自由に話し合う時間を設けた。これは、次の部屋での討論を円滑に行うためである。</p> <p>その後、第二室に移動し、班で討論を行った。主題は「あなたは震災被害の実態を示す痕跡や遺構を、災害を記憶するものとして保存すべきだと考えますか、それとも保存すべきではないと考えますか」である。また、時間は15分である。</p>